便器に入れないで！

砂・鉄・綿・ビニールなど

浄化そうの汚でいやし尿を完全に処理するためには、みなさんの家庭や事業所などの協力が必要です。

そこで次のことがらを必ず守ってください。

○ 便器（便所）の中に、砂・鉄・ビニール・綿類などは、絶対に入れないでください。また、薬品・消毒液・油類などで、機械設備や放流水質に障害を与えるものは入れないでください。

○ 便器（便所）を清掃するときは、機械設備や放流水質に障害を与える薬品などを使用しないでください。また、クレゾール塩酸、うじごろし等の薬品は、最少限度に散布してください。

衛生管理センターの機能を完全に維持するために、し尿処理に障害を与えるものは、絶対に混ぜないよう、みなさんのご協力をお願いします。

はたちを迎えた甘楽町

みんなで20周年記念祭を

素人のど自慢大会が予定されています。素人のど自慢大会には予選会を必要とすることから、十月七日に一中体育館でこの予選会を開催することになり、現在審査員の委嘱など商工会でも諸準備に大わらわです。

十月七日は、たまたま各小学校の運動会も予定されていますが、都合おさしくりのうえ、のど自慢予選会に多くのご参加をいただきたいと、実行委員会では趣向をこらしています。

郷土史講座など——文化活動事業も盛大に

十月十八日から三日間にわたつて、町内の貴重な文化財などの資料展が公民館で開催されます。これは、甘楽町史の編さんにあたって、町の歴史の探究資料としてその所有者からご協力をいただいた古文書や出土品で、これを機会に町の歴史をもの語る貴重な資料として広く公開展示されるものです。

なお教育文化関係では、ほかに小中学校、幼稚園の児童生徒の作品展（習字と図画）を計画していますが、授業参観日にあわせて各学校、幼稚園でそれぞれ実施する予定です。

恒例の文化祭は、十一月一日から五日までの五日間を菊花展とあわせて予定されていますが、この事業も回を追って内容も充実されてきており、盛会に実施されることが期待されています。

さらに公民館では二十周年記念事業の一環として"郷土史講座"が次の日割りで計画されており、関係者から期待の声が寄せられています。

※十月十九日（金）

午後一時三十分から

演題「甘楽町のあゆみ」

講師（町史監修者）

萩原　進　先生

※十月二十七日（土）

午後一時三十分から

講座「甘楽町史の読み方」

講師（町史執筆者）

田中長作　先生

（講座へ参加されるかたは、町史を持参されること。）

※十一月十日（土）

午後一時三十分から

講座「町史に書けなかったこと」

"古文書の読み方」

講師（右に同じ）

※十一月十七日（土）

午後一時三十分から

講座「国峰城の興亡と戦国時代」

講師（町史執筆者）

茂木仁太郎　先生

※十一月二十四日（土）

午後一時三十分から

講座「甘楽町の古代、中世文化」

講師（町史執筆者）

松井武司　先生

理部長で構成されております。なお役員は次のかたがたです。

▽委員長　町長斎藤宗三郎　▽副委員長　議長黒沢常五郎、教育委員長田中芳男、農業委員副会長古館明　（敬称略）

また、小委員会として地価評価委員会と甘楽総合公園、鏑川河川緑地、麻場城跡公園の各土地交渉委員会が選任されました。

勤労者への融資

サラリーマンのかたがた、生活の安定を図るために必要な生活維持資金の融資を行い、勤労者の福祉の増進に寄与するための制度です。

融資の条件

勤労者で融資を受けなければ生活の安定を図ることが困難であると認められるかた。

・融資金額は、五十万円以内（完済後は再び融資が受けられます。）

・融資利率は、年七・二パーセント。

・返済方法は、三年以内とし、原則として元利均等月賦返済。

・担保および保証人は、必要ありません。

※ 借入申込用紙は、取扱金融機関に用意してあります。